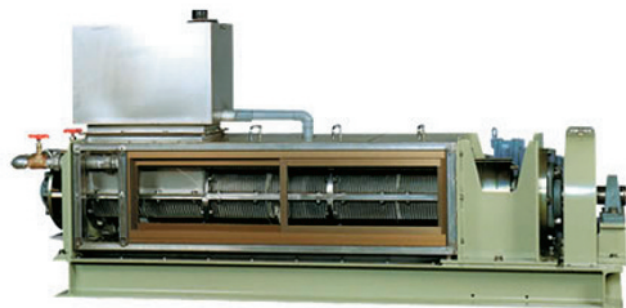


ダブルウェッジシナジープレス®

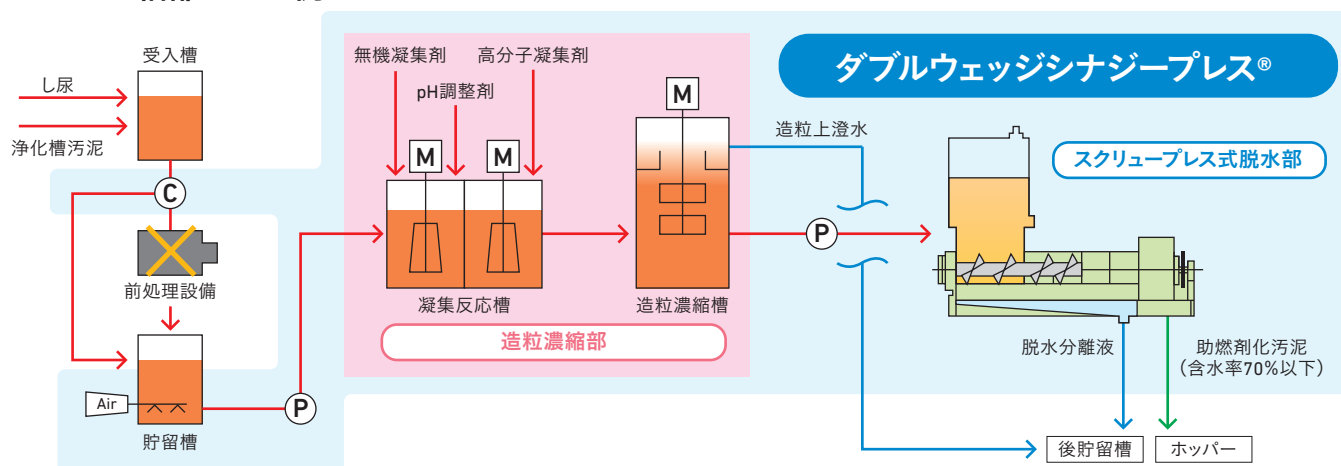
直接脱水処理方式を採用する
し尿処理施設(汚泥再生処理センター)において、
造粒濃縮装置とスクリープレス脱水機を
融合させることにより、
汚泥の助燃剤化を実現しました。



特長

- ・造粒濃縮装置との合体により、凝集と濃縮が同時進行し高効率脱水が行えます。
- ・供給汚泥の濃度変化に適応でき、安定した濃縮・脱水が行えます。
- ・し渣を含んだ汚泥に対して安定処理が可能であり、助燃剤化に適応する脱水能力を有します。
- ・システムはユニット化され特殊な操作がないため、運転管理が容易に行えます。

■ システム細部 フロー例

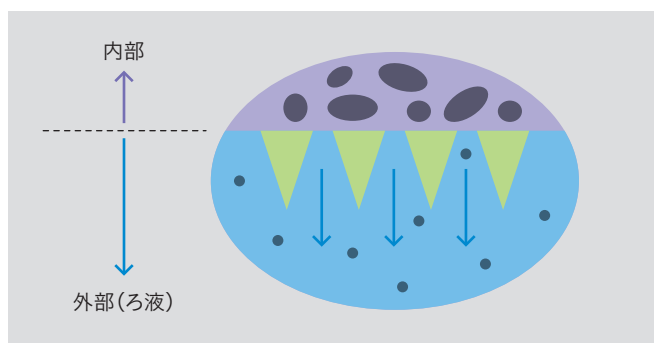


■ 脱水部

通水性が高く、汚泥が目詰まりしにくい

ウェッジワイヤーは外側に向かって末広りの構造で、目詰まりが起きにくくなっています。
このため、処理量の増大と高いSS回収率が得られます。

ウェッジワイヤーの断面図



円筒部

